

### HUG (避難所運営ゲーム) 2月24日

安全安心部会 石川伸哉

HUG、避難されてきた人々に対して、如何に迅速に、避難所の避難スペースを割り当ていくかを考えるゲームです。読み上げるカードに、避難者の詳細(家族構成や病気、ペットがいるかどうか)が書かれています。第五小学校生活科室で、15の自治会から各4名(合計60名)が参加し、10テーブルに6名ずつ(同じ自治会員がバラバラになるように)配置し実施しました。

今回「阪神・淡路大震災記念・人と防災未来センター」の研究員 河田慈人氏に講師をお願いし、これまでの災害現場での経験話、そしてHUGの意図等詳しく説明していただき、ゲームを開始。

開始前は同じテーブルのみなさんの会話も少なく、借りてきた猫状態でしたが、HUGが始まると一変、特にゲームカードの読み上げ係は大声でカードを読み、カードを配置する人は、実際に避難所を運営する立場に立って、真剣そのもので、作業に取り組んでいました。

HUG終了後、参加された方から

◎ 今日には本当に勉強させられました、地域の人と助け合わなければ何もできないことが身に染みて分かりました。

◎ 本日は参加してよかった、普段知らない人と気軽に話せた。

◎ 本日の災害の時はもっと難題にぶつかるとしようね、今日はとても参考になった

◎ 講師のお話が的を得たもので分かり易くすぐく為になった

◎ また機会があったら参加したい。など多くの意見を頂きました。

最後に今回のHUG(避難所運営ゲーム)開催に際し第五小学校校長はじめ教職員の皆様、寝屋川市危機管理室森さんには、多大なご協力を頂き有難うございました。



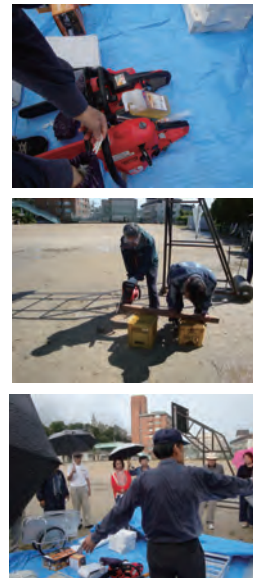
### 防災倉庫の点検と整備

安全安心部会 石川伸哉

10月6日

雨のち晴れの天気の中、各自治会から合計18名の参加。

発動機等の機械工具がを何時でも使用できるように整備しました。



### 盆踊り大会

8月11日

寝屋川市長を招き、2,000名もの方々に参加いただき成功裡に終えました。



### 舞の海「小よく大を制す」

8月24日

福祉部会 川口和子

相撲解説者でおなじみの、元小結舞の海の海秀平氏(相撲解説者・元小結)を迎え東北コミセン小ホールチャリティー講演会を開催。掲示ポスターを見てという事で遠方からの来場者もあり、満席で立ち見の方でもました。尚、募金額は145,431円で大阪北部震災、西日本豪雨災害に役立てていただくよう日本赤十字社へ送金しました。



### 科学工作教室

青少年部会 藤元 章

12月2日

12月2日(日)第五小生活科室と理科室で、科学工作教室を行いました。年々参加児童数が増える傾向にあり、今回は100人以上の児童が参加しました。低学年の児童は浮沈子とつかめる水を作り、高学年はリニアモーターカーと計算尺を作りました。

原理は難しかったかもしれませんが、手を動かして工作しながら、理科に触れることができ、子供たちの楽しむ声はずっと聞こえていたのでよかったです。



### 英語でダンスでクリスマス

12月9日

青少年部会 藤元 章

12月9日(日)東北コミセンで、第五小と国松の青少年部会との共催で、英語でダンスでクリスマスを開催。合わせて約70名の児童が参加しました。スタジオサニーフッドのダンス教室と英語の先生方に全面的にサポート頂き、低学年の児童はダンスを主体として英語に触れ、高学年の児童は本格的に英会話を楽しみました。最後にサンタさんから、クリスマスプレゼントをもらい子どもたちは大喜びでした。



### さつま汁を食べる会

環境部会 玉田敏晴

12月2日

当日は好天に恵まれ長蛇の列となりました。科学工作教室に合わせて開催しましたが、30分ほど用意していた550食分が終了し、まだまだ並んで待つてくださったみなさんには、大変申し訳ない事でした。



### 障害が変えた人生

12月15日同志社香真館において開催。

講師・上山友裕氏(パラアスリート) 『東京2020へ障害が変えた人生』 実技も交え東京オリンピックへの抱負などもお聞かせいただきました。



第六中学校4団体「教育講演会」

〔編集後記〕

この被災写真は全て第五校区地域の写真です。この校区でも災害で人生を変えられた人、地域を離れた人もあります。

次号も災害に備えての各自治会の取り組みを掲載する予定です。

第五校区地域協働協議会事務局  
寝屋川市成田西町二二三(第五小学校内)